

さくらの木 11月

桜川市生涯学習センター・桜川市立図書館通信 vol.6 2025年11月10日発行

さくらの木には、成長を象徴する言葉である「木」から、「学びの根を育む広報紙」という意味が込められています。
さくらの木はみなさんとともに育ち、学び、時にくすっと笑えるような、そんな広報紙を目指しています。

さくらすトピックス

やまなみホールで LIVE & 朗読劇開催

8/31(日)やまなみホールにて、『ADACHI HOUSE夏休み2025～お疲れしたLIVE & 朗読会～』が開催された。安達勇人氏は、これまでも2度ライブを行っており、さくらすを盛り上げる大きな一因となっている。今回のイベントでは、ゲストとして俳優の君沢ユウキ氏を迎えた。安達氏の「桜川、来ませんか？素敵な図書館があるんです」という一言がきっかけで今回のイベントに参加することになったという。

2人の関係を伺うと、

- ・ミュージカルで共演してから、仲良しで君沢さんが茨城を好きになってくれて今があります！！(安達氏)
- ・俳優同士で、約10年くらい前に舞台で共演させてもらっていて、それから安達くんが手作りで進んでゆくのを、イベントや「X」で見っていました。安達くんの生き方、信念に憧れて、僕もアイドルをしたいと40歳から挑戦する時に相談させてもらいました。(君沢氏)



ライブパートでは、前後編2人それぞれにわかれ、はじけるような無邪気かつ爽やかさで空間を作りあげた。



朗読劇パートでは、絵本をもとに、それぞれにキャラクターを割り振り、オリジナリティに富んだ展開で、観客をも巻き込んだ朗読劇が繰り広げられた。使用された本は、『ももの子たろう』『三匹のこぶた』の2作品。こちらの作品はさくらすにあるので、今回のイベントへの参加を問わず、ぜひ手に取って見てほしい。

今回のイベントを終えたおふたりに、さくらすについてのアンケートに答えていただいた。まず、さくらすへの印象については、

- ・いつ来ても温かく愛に溢れていて改めて大好きになりました！！そしてどんなこの場所からワクワクな発信をしてほしいです！！(安達氏)
- ・夏休み最終日ということで勉強されている学生様がいらっしやり、その横でライブをするという、「静」と「動」のコラボレーションしているオンリーワンな場所と感じました。(君沢氏)

という嬉しい声と「#世界一うささい図書館(いい意味で)」というキャッチコピーをいただいた。

また、さくらすでやってみたいことは？という質問には、

- ・さくらす全体を巻き込んだ「さくらすフェス」を企画したいです♡あとは本気の朗読劇をさくらすで数日間開催したい！！(安達氏)
- ・野外もライブができるということで、桜のキレイなシーズンに、野外ライブ&朗読劇で、桜をテーマにしたような時間に出来たら最高ですね。(君沢氏)

と、心躍るような提案があった。こちらのアンケート(直筆サイン入)は、メディアマウンテンDにあるさくらすの木コーナーで見ることができる。図書館としての空間を尊重しつつ、これからも盛り上がりを見せ、話題に事欠かない施設でありたい。



さくらすスタッフの偏愛読書案内

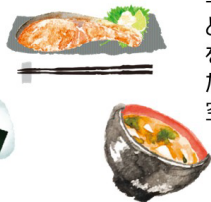
読書をする、運動をする、創作活動に勤しむ、そして食べ物がおいしく感じられる季節になりました。よく〇〇の秋、と言われるかもしれませんが、私は寒さに比例してごはんがおいしく感じられる食欲の秋が真っ先に頭をよぎります。



『おにぎりをつくる』のここが好き

大きなおにぎり、小さなおにぎりが見ているだけでほっこりします。

高山なおみ/文
長野陽一/写真
ブロンズ新社 E/カ



『みそしるをつくる』のここが好き

写真が細かく丁寧に載っているので、とにかくおいしそうに見えます。時間をかけて取った出汁はさぞおいしいだろうな…と考えるだけでおなか为空いてきます(笑)

高山なおみ/文
長野陽一/写真
ブロンズ新社 E/カ



今回は、食欲の秋になぞらえておながが空いてしまいそうになる2冊の絵本を紹介します。

はじめての料理、そして、 おにぎりとおみそ汁が好きな人 におすすめの絵本

(担当：焼鮭)

どちらも子ども向けの絵本ですが、お米を量る、水を鍋に入れるといった本当に初歩的なことからスタートします。子ども向けにはしっかりと紹介されているな、と思いましたがそれもそのはず。子どもがひとりでも作れるように、という作者の思いから作られた絵本とのこと。ミリットルや大さじ、小さじといった言葉が使われず、短い文章とひとつひとつの工程が写真で丁寧に紹介されているところからも、子どもでも理解できるよう配慮がされていることがわかります。子どもにはもちろん、大人にも見て楽しむ絵本として、パラパラとめくって見るだけののんびりとした時間を過ごすオトモに(おにぎりとおみそ汁が好きな人には特に)おすすめです。絵本で紹介されているアレンジのとおりにしても良いですが、この秋、自分が思うおいしいおにぎりとおみそ汁を作ってみませんか。おいしいごはんと一緒に「できた！」という達成感を味わえますよ。

和食に興味を持った方は
さらにこちらもcheck!

鮭とごはんの組み立て方
鮭の種類・特徴と切り方、
焼き方、料理への展開

佐藤 友美子/著
誠文堂新光社
596.3/外



和えもの 春夏秋冬
旬だからこそ手をかけない
おいしさがある

ワタナベマキ/著
誠文堂新光社
596/ワ



手順1

マイページにログインします。
※初期パスワードは西暦生年8桁



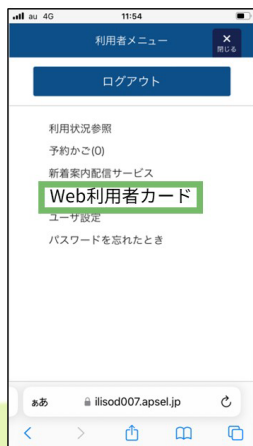
手順2

利用メニューをタッチ！



手順3

web利用者カードをタッチ！



手順4

バーコードが表示されます。
※スクリーンショットの提示
では利用できません。



こちらのバーコードで
・自動貸出機での貸出
・予約本の受け取り
・個人ブース利用
などの各種手続きができます

次回のミッション ▶▶ 新着本の情報を1番にキャッチしよう！

館長の部屋

ユーモア溢れる館長によるコーナー
広い知識と視野で、いつも見ることのできない世界をお届けします！

さくらすの図書館は他の図書館と少し違います。多くの図書館は会話が制限され、少しでも声を出そうものなら注意専門員である怖いおじさんがやってきて「静かにしなさい！」と怒ります。こっそりお菓子でも食べようものなら屈強な男性スタッフがやってきてつまみ出します。走り回る子供に対してはスタッフが「こらっ！走っちゃダメ！」と理由も告げず一方的に怒鳴り、親に対しても「走らないように指導してください！」とヒステリー気味に注意します。カウンタースタッフは不愛想で何か聞きたくても「声かけないで」という雰囲気を出しています。そうです、図書館の多くはこうしたピリピリムードが漂っています。

図書館の「過ごしやすさ」とは

さて、さくらすはどうでしょうか。
会話が自由です。よほど騒いでいない限り声をかけることはしません。カウンタースタッフはいつも笑顔で「こんにちは！」と挨拶をします。
どうです！このさくらすの過ごしやすさときたら！私が言うのもなんですがこんなに過ごしやすい図書館は他に聞いたことがないです。
この過ごしやすさの理由は何だと思いませんか？我々スタッフの努力ではありません。
そうです、利用者の皆さんがしっかりマナーを守って使っているからです。本当にありがたいことです。
※一部誇張した表現があります



さくらすスタッフの掌編小説

初めましてのおすそわけ

ペンネーム：桜太郎

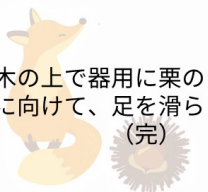
庭に見知らぬ男がいる。山盛りの焼き栗を頬張っている場合じゃない。

「じいちゃん、じいちゃん、しらん人でたわ。めっちゃ栗の木見てる」と叫ぶ。
「坊、ありゃイタチ様だなあ」って台所からじいちゃんの声がする。

その昔、集落の畑を荒らす大イタチがいて、困った皆は罠をしかけたそう。後日、この庭で捕まった大イタチは手を合わせ、命乞いの素振りをして、可哀そうに思ったじいちゃんの父様が、
「悪さをしないなら、この庭にいてもいい」と、ちいさな祠を建てたらしい。

「そっか、あの祠イタチ様のだったんだ」

焼き栗ひとつ祠に置いてやると、いつの間にか木の上で器用に栗の皮をむいていたイタチ様は嬉しそうな顔をこちらに向けて、足を滑らせて転げ落ちてった。(完)



さくらすの木で紹介した本は
メディアマウンテンDで展示
をしています。

ぜひチェックしてね！



ごじまん 5時MEN's

スタッフの退勤後の楽しみ、自慢のペットやお気に入りの品を紹介するコーナー。今号の担当は045さんです。



裁縫を新たに始めて、布を切る機会が増えたためロータリーカッターを買った。裁ちばさみでは切るときにずれがあったが、今は快適に裁断できている。また、プリーツスカートの折り目を付けるために買ったミニアイロンも使いやすさはもちろん、小ささもあいまってとても可愛い。道具を増やしながら、自分の技術も磨いていきたい。

お裁縫初心者さん & 苦手さんも楽しく作れる♡

ミシンに関するおすすめの本

今日からはじめるソーイング ミシン1年生

日本ヴォーグ社 一般/593.4/円



桜川市生涯学習センター さくらす
(桜川市生涯学習センター・桜川市立図書館)

住所：〒309-1214 桜川市東桜川1丁目21-1
電話：生涯学習センター 0296-71-7702
図書館 0296-71-7707